T-1805100

組立・施工・取扱説明書

お客様保管用

タンモクデッキセット 共通
（根太・束柱アルミ仕様）

このたびは、当社商品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。この商品を安全に正しく施工していただくため、この「組立・施工・取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。

安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は安全に関する最も重要な内容です。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解して本文をお読みください。また、本説明書および当社カタログに記載されている内容に反する施工やご使用をされた場合、保証対象外となります。

安全記号	
⚠ 警 告	●取り扱いを誤った場合、使用者が死亡もしくは重傷を負う可能性がある危険度が「高い」内容を示しています。
⚠ 注 意	●取り扱いを誤った場合、使用者が中、軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の可能性があり危険度が「中、軽い」内容を示しています。
一般記号	
ポイント	●組み立て、施工手順で、特に注意して作業を進める必要がある内容を示しています。 ●注意して守っていただかないと、組み立て、施工が困難、あるいは強度不足のため、施工後不具合が発生する可能性がある内容を示しています。

組立・施工上のご注意

警 告

●屋上やがけの上など、商品が落下した場合にケガをする可能性のある高所には設置しないでください。
●お子様が踏み台として使用し、転落事故につながる場所への設置は絶対にしないでください。
●取扱説明書に表示している基礎部の埋め込み深さは一般的な場合です。
現場の地盤状態に合った基礎部の寸法（体積）にて施工し安全を確保してください。
●施工時、コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）や、コンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）で塩素系や強アルカリ系のものは、絶対使用しないでください。使用すると、金属部分が腐食し、破損、倒壊の可能性があり危険です。

注 意

●組み立て、施工場所の整理整頓、適切な安全確保を行ってください。
高所作業での転落、工具、部品の落下や倒壊の防止、暗所作業時の照度の確保などを必ず行ってください。
●工具、器具、保護具（作業服、保護帽、安全靴、安全帯、その他作業者身体の保護具）などは、
安全機能を十分に確認し、正しく使用してください。また不具合のあるものは使用しないでください。
●大型商品は、安全に組み立てるため、施工は2人以上で行ってください。
●組み立て、施工は正しく行わないと危険です。組み立て、施工前に必ず取扱説明書をお読みください。
●必ず取扱説明書に従って正しく施工してください。正しい順序で施工されなかった場合には、
商品の強度など性能が低下するほか、倒壊につながる場合があります。
●梱包明細表で必要な部材、部品がすべて揃っているか確かめてから、組み立ててください。
●設置場所に正しく施工でき、不具合なく使用することができることを確認してください。
●給湯、暖房機などの熱排気が商品で妨げられ建物内部にこもったり、
適切な換気ができなくなるような場所には設置しないでください。
●通路など、通行の妨げになる場所には設置しないでください。
●給排水管などの地下埋設物に影響を与えないか位置を確認してから施工してください。
●防犯上、不審者が踏み台として使用し、侵入が容易になるような場所には設置しないでください。
●高台、強風地域、特にがけの上、屋上、風の通り道などへの設置は避けてください。
●風の強い場所では、商品の周囲に十分な空間を確保してください。
周囲を囲うと商品に予想以上の風圧がかかり、破損、倒壊の可能性があります。

組立・施工上のご注意

●水はけの悪いと思われる場所には設置しないでください。
●常に水や温水に触れたり水没する場所、また温泉やそれに類する水質に触れたり水没したりする場所には設置しないでください。
●振動、衝撃のある場所には設置しないでください。商品の破損、倒壊につながります。
●大気中に強い酸やアルカリ成分が多く含まれる場所には設置しないでください。商品の性能が低下する可能性があります。
●給湯、暖房機などの排気熱が直接商品に当たると被膜の劣化、はく離につながります。熱の影響のない場所に設置してください。
●本商品は、平坦地に設置してください。傾斜地に設置すると、ゆがみやガタツキが生じる恐れがあります。
●腐食防止のため、必ず基礎部にはコンクリート基礎石（平板、お客様手配）をご使用ください。
●取扱説明書に表示している基礎部の埋め込み深さは一般的な場合です。現場の地盤状態に合った基礎部の寸法（基礎体積）にて施工し、安全を確保してください。
●基礎は安全のため必要な強度を十分確保してください。
●組み立て、施工時は、商品にキズがつかないように十分注意してください。
●組み立て、施工用のボルト、ビスは規定本数（当社指定純正品）を確実に締め付け、固定してください。
●商品の切り口に、ささくれ、切断時のバリが残っている場合があります。手などにケガをしないように、お取り扱いには十分注意してください。また施工後は、ささくれ、バリを取ってください。
●商品のささくれを見つけた場合は取り除いてください。特に切り詰めなど現場加工の場合は必ず行ってください。
●組み立て、施工時、商品にコンクリート（またはモルタル）の抽出液が付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性のため、施工後シミ、ムラなどが発生し、外観不良の原因になります。付着した場合は、速やかに水を含ませた布などでふき取ってください。

注意

●コンクリート、モルタルに木材が直接触れると変色する可能性があります。すき間をあける等の対策をしてください。
●部材の切断時に切り粉を吸い込まないように、マスク等を着用してください。
●塗料の使用時には、塗料に記載されている注意事項を厳守してください。
●組み立て、施工終了後は、必ず商品が正しく組み立てられているか確認してください。特にボルト、ビスなどにゆるみがないか確認してください。
●施工後の残材は他の一般廃棄物と区別し、素材別に分けた上で専門業者に処理を委託してください。
●構造物、建築物の屋根などからの雪の落下を受けない位置に設置してください。
●積雪のある地域では、雪により商品が倒壊しても危険がない場所に設置してください。
●凍上する可能性のある寒冷地に設置する場合は、必ず凍上線の下まで基礎部を確保するように施工してください。
●商品の改造は絶対にしないでください。商品の性能が落ち、強度不足による破損、倒壊の可能性があり危険です。
●安全を確保するため、組み立て、施工は必ず専門の業者が行ってください。
●誤った使用を避けるため、組み立て、施工終了後、必ず取扱説明書はお施主様にお渡しして、取り扱いの注意、メンテナンスについて説明してください。
●ビスで固定する場合、必ず下穴をあけてください。またビスの締めすぎに注意してください。力が強すぎるとビス頭が木材にめり込み、割れや水たまり等の原因となります。
●タンモクウッド、タンモクパインは酸性を帯びているため、ビスは必ずステンレス、金具類はステンレスもしくは防錆処理されたものをご使用ください。
●タンモクウッド、タンモクパイン自体からのヤニやアク等の発生は報告されておりませんが、表面に付着したホコリやサンダー屑が施工後に雨などによって流れ出ることはありますのでご了承ください。
●高温処理の過程で内部割れが生じる場合がありますが、推奨施工寸法の範囲内でご使用いただく限りでは、十分な強度を保つように設定しております。
●タンモクウッド、タンモクパインは、無処理の天然木材に比べると、施工後の経年変化による曲がりや反りなどの変形は少ない材料です。しかし特殊高温処理を施す都合上、出荷時点で施工に影響のない範囲での軽微な曲がりや反りなどの変形があります。また製材時の寸法誤差が約2～3mm発生する場合があります。施工には十分余裕を持ってご検討ください。

使用上のご注意

警告

●商品の近くで火気を使用しないでください。熱の影響により、商品の変形や火災の原因になります。
●運動具やお子様の遊具、踏み台、ふとんや洗濯物を干す等、目的以外の使用は絶対にしないでください。
●デッキの上では必ず履き物を履いてください。素足や靴下で歩くと、ささくれなどによりケガをする恐れがあります。
また、とくに幼児が使用される場合は注意してください。
日中、日差しが強いときに裸足で歩くとヤケドをする恐れがありますので、十分注意してください。
●経年変化による木の痩せが生じた際にボルト、ナット、ビスのゆるむ場合がありますので、
半年に一度の割合で、各部品の締まり具合を点検してください。

注意

●この商品は、人がくつろぐ目的で設置するものです。目的以外の使用は絶対しないでください。
●このデッキは一般住宅地外構用です。ベランダ、廊下、屋上等には使用しないでください。
●商品の一点をハンマーで叩いたり、ハシゴをかけるなどして強い衝撃、荷重を与えると破損、倒壊事故の原因になります。
絶対にしないでください。
●無理な荷重をかけないでください。商品の上で飛んだり、跳ねたりしないでください。
ぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。
●局部的に重い物をのせたり、立てかけたり、ぶらさげたりしないでください。ボールなど投げつけたりしないでください。
●植木鉢など（水気を含んだもの）をデッキ床面に直接置かないでください。鉢底からの水や湿気でデッキ床面が
劣化する恐れがあります。床面には水がたまらないように注意してください。
●安全性の高い材料を使用しておりますが健康を害する恐れがありますので、小さなお子様やペットがなめたり、かじったりし
ないように注意してください。
●商品の切り口に切断時のささくれが残っている場合や、現場加工にともないささくれが発生する場合があります。
手などにケガをしないように、取り扱いには十分注意してください。発見した場合は放置せず、施工店様に連絡してください。
●商品を改造したり、穴をあけたり、当社オプション品、付属品以外の取り付けは避けてください。
商品の性能が低下する可能性があり危険です。
●定期的に接合部のチェックを行い、ボルトや木ビス等のゆるみがあれば締め直しを行ってください。
お施主様でできない場合は、施工店様に依頼し必ず直してください。
●雨の後などで濡れた状態でご使用になると、樹液などが表面に染み出して衣服等を汚す場合がありますので、
十分注意してください。
●積雪のある地域では、必要に応じて早期に除雪してください。
●長くお使いいただくためには定期的なメンテナンス（木材保護塗料の塗布など）をおすすめします。
●商品が破損したり、グラつく場合は、すぐに施工店様に連絡してください。
破損したままで使用していると事故の原因となり危険です。
●年数の経過により割れや腐食がひどくなった場合は、安全面を考えて使用を中止し、解体処分してください。

天然木製品に関するご注意

当商品は天然木材を使用しており、その特性から避けられない下記のような現象が生じますので、ご了承ください。

●使用する材の色の違いにより、商品に個体差が生じる場合があります。
●紫外線や雨による色あせ、ヤセや割れといった経年変化が生じますが、防腐性能等に影響はありません。。
●経年変化により表面に細かい割れや若干の反り、色変化が生じる場合がありますが、強度に大きな影響はありません。
●天然木製品は、経年変化、気象条件により、伸縮や膨張することがあります。
●タンモクウッド、タンモクパインのデッキは床面にキズがつきやすいので、ガーデンファニチャーを引きずったり、重くて硬い物体を落下させないでください。
●組み立てには、サビに強いビスを使用していても、酸性雨やその他の自然現象によりサビが発生する場合があります。正しい施工をしている限り、使用上の強度には影響はありません。
●無塗装の場合、屋外に設置後1年以内で紫外線などによる表面の色あせが発生しますが、木材の性能には影響ありません。また降雨後などに、ビス周辺に黒シミが発生する場合がありますが、すみやかにサンドペーパーなどで軽く削れば簡単に除去することができます。

注意

●木材の性質上、通常の天然木材にも見られる表面のささくれが生じる場合があります。このような場合は、サンドペーパーで削るか、塗装されている場合はサンドペーパーで処理後、当社「木製ペイント缶」で上塗り塗装をしてください。
●お届けした商品によっては、塗装の濃淡がある場合があります。これは木材の持つ表面の個体差を生かした浸透性塗装によるもので、木の軟らかい部分と節などの硬い部分では色味に濃淡が生じます。特に硬い部分では色が浸透しにくく、工場塗装品であっても全く均一にならないことを、あらかじめご了承ください。すべての色を合わせる必要がある場合は、素材を確認しながら現場塗装をおすすめします。
●塗装のツヤの有無は塗料の浸透度の差によるもので、数カ月ほどで馴染んで落ち着いていきます。
●工場塗装品であっても定期的なメンテナンスが必要になります。ウッドデッキは大よそ半年から1年。その他の商品は、1～3年程度での再塗装をおすすめします。
●商品改良のため、予告なしに仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

お手入れ方法・塗装に関して

●いつまでもより美しくご使用いただくためにも大よそ半年から1年を目処に、木材保護塗料の塗り替えをおすすめします。
●木材保護塗料を塗る場合は、施工店にご相談いただくか、市販の木材保護塗料をご購入のうえ、ご自分で塗り替えてください。
●ご自分で塗り替えを行う場合には、各塗料に掲載されている注意事項を厳守してください。
●塗り替える前には商品を水洗いし、よく乾かしてから塗装してください。
●必ずハケで塗装してください。その後乾いた布でふきとると、仕上がりが良くなります。保護塗料には薬品が含まれているのでスプレー塗装は避けてください。
●木の通気性を損なう種類のニスやペンキによる塗装は絶対に避けてください。木材内部の水分が発散されないため、内部で腐食する恐れがあります。

廃棄について

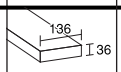
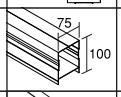
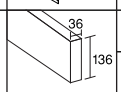
ご不要になった商品、また現場で発生しました残材等につきましては、産業廃棄物（安定型）になりますので、各地域の条例等に従って正しく処分してください。

部品の確認

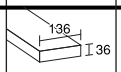
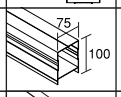
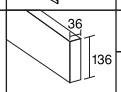
※下表をご参照のうえ、各部材、部品の有無を確認してください。
基礎石はお客様手配となります。

■タンモクデッキセット（根太・束柱アルミ仕様）梱包明細

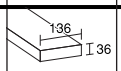
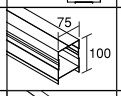
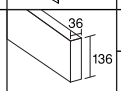
（1間3尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板 **要現場カット**		136×36×1800 **※L1800の部材を900mmに12本現場カット**	6本
束柱（アルミ） （取付金具付）	上部 下部	上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:8個、コンクリートビス:8本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:8本、M8六角ボルト:8本 M8ナット:8個、ナベドリルビス4×16:24本	4セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×1800 **※L1800の部材を113mm切り落とし（L1687）**	2本
幕　板 **要現場カット**		136×36×1800 **※L1800の部材を900mmに2本現場カット**	1本
		136×36×1800 **※L1800の部材を41mm切り落とし（L1759）**	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	60本

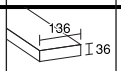
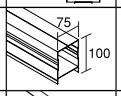
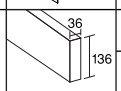
（1間6尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×1800	12本
束柱（アルミ） （取付金具付）	上部 下部	上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:12個、コンクリートビス:12本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:12本、M8六角ボルト:12本 M8ナット:12個、ナベドリルビス4×16:36本	6セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×1800 **※L1800の部材を113mm切り落とし（L1687）**	3本
幕　板 **要現場カット**		136×36×1800	2本
		136×36×1800 **※L1800の部材を41mm切り落とし（L1759）**	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	80本

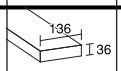
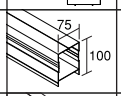
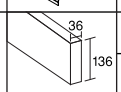
（1間10尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×3005	12本
束柱（アルミ） （取付金具付）	上部 下部	上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:16個、コンクリートビス:16本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:16本、M8六角ボルト:16本 M8ナット:16個、ナベドリルビス4×16:48本	8セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×1800 **※L1800の部材を113mm切り落とし（L1687）**	4本
幕　板 **要現場カット**		136×36×3005	2本
		136×36×1800 **※L1800の部材を41mm切り落とし（L1759）**	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	110本

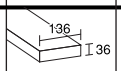
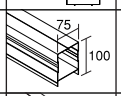
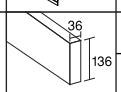
（1間12尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×3605	12本
束柱（アルミ） （取付金具付）	上部 下部	上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:20個、コンクリートビス:20本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:20本、M8六角ボルト:20本 M8ナット:20個、ナベドリルビス4×16:60本	10セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×1800 **※L1800の部材を113mm切り落とし（L1687）**	5本
幕　板 **要現場カット**		136×36×3605	2本
		136×36×1800 **※L1800の部材を41mm切り落とし（L1759）**	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	130本

（1.5間3尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板 **要現場カット**		136×36×1800 **※L1800の部材を900mmに18本現場カット**	9本
束柱（アルミ） （取付金具付）	上部 下部	上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:12個、コンクリートビス:12本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:12本、M8六角ボルト:12本 M8ナット:12個、ナベドリルビス4×16:36本	6セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×2600 **※L2600の部材を67mm切り落とし（L2533）**	2本
幕　板 **要現場カット**		136×36×1800 **※L1800の部材を900mmに2本現場カット**	1本
		136×36×3005 **※L3005の部材を400mm切り落とし（L2605）**	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	80本

（1.5間6尺）

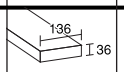
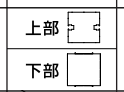
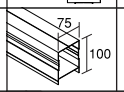
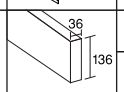
部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×1800	18本
束柱（アルミ） （取付金具付）	上部 下部	上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:18個、コンクリートビス:18本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:18本、M8六角ボルト:18本 M8ナット:18個、ナベドリルビス4×16:54本	9セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×2600 **※L2600の部材を67mm切り落とし（L2533）**	3本
幕　板 **要現場カット**		136×36×1800	2本
		136×36×3005 **※L3005の部材を400mm切り落とし（L2605）**	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	120本

部品の確認

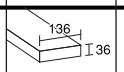
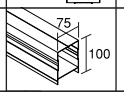
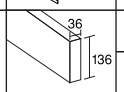
※下表をご参照のうえ、各部材、部品の有無を確認してください。
基礎石はお客様手配となります。

■タンモクデッキセット（根太・束柱アルミ仕様）梱包明細

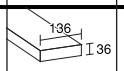
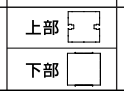
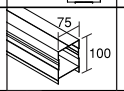
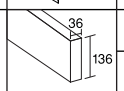
（1.5間10尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×3005	18本
束柱（アルミ）（取付金具付）		上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:24個、コンクリートビス:24本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:24本、M8六角ボルト:24本 M8ナット:24個、ナベドリルビス4×16:72本	12セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×2600 **※L2600の部材を67mm切り落とし（L2533）**	4本
幕　板		136×36×3005	2本
要現場カット		136×36×3005 **※L3005の部材を400mm切り落とし（L2605）**	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	160本

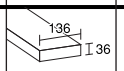
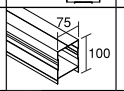
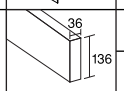
（1.5間12尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×3605	18本
束柱（アルミ）（取付金具付）		上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:30個、コンクリートビス:30本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:30本、M8六角ボルト:30本 M8ナット:30個、ナベドリルビス4×16:90本	15セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×2600 **※L2600の部材を67mm切り落とし（L2533）**	5本
幕　板		136×36×3605	2本
要現場カット		136×36×3005 **※L3005の部材を400mm切り落とし（L2605）**	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	200本

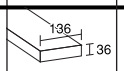
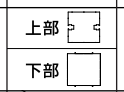
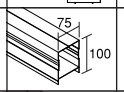
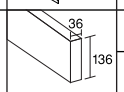
（2間3尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板 **要現場カット**		136×36×1800 **※L1800の部材を900mmに25本現場カット**	13本
束柱（アルミ）（取付金具付）		上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:12個、コンクリートビス:12本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:12本、M8六角ボルト:12本 M8ナット:12個、ナベドリルビス4×16:36本	6セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×3600 **※L3600の部材を80mm切り落とし（L3520）**	2本
幕　板		136×36×1800 **※L1800の部材を900mmに2本現場カット**	1本
要現場カット		136×36×3605 **※L3605の部材を13mm切り落とし（L3592）**	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	110本

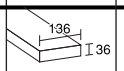
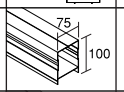
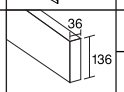
（2間6尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×1800	25本
束柱（アルミ）（取付金具付）		上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:18個、コンクリートビス:18本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:18本、M8六角ボルト:18本 M8ナット:18個、ナベドリルビス4×16:54本	9セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×3600 **※L3600の部材を80mm切り落とし（L3520）**	3本
幕　板		136×36×1800	2本
要現場カット		136×36×3605 **※L3605の部材を13mm切り落とし（L3592）**	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	160本

（2間10尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×3005	25本
束柱（アルミ）（取付金具付）		上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:24個、コンクリートビス:24本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:24本、M8六角ボルト:24本 M8ナット:24個、ナベドリルビス4×16:72本	12セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×3600 **※L3600の部材を80mm切り落とし（L3520）**	4本
幕　板		136×36×3005	2本
要現場カット		136×36×3605 **※L3605の部材を13mm切り落とし（L3592）**	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	210本

（2間12尺）

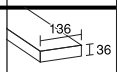
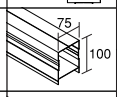
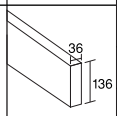
部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×3605	25本
束柱（アルミ）（取付金具付）		上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:30個、コンクリートビス:30本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:30本、M8六角ボルト:30本 M8ナット:30個、ナベドリルビス4×16:90本	15セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×3600 **※L3600の部材を80mm切り落とし（L3520）**	5本
幕　板		136×36×3605	2本
要現場カット		136×36×3605 **※L3605の部材を13mm切り落とし（L3592）**	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	260本

部品の確認

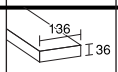
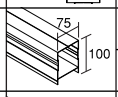
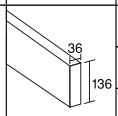
※下表をご参照のうえ、各部材、部品の有無を確認してください。
基礎石はお客様手配となります。

■タンモクデッキセット（根太・束柱アルミ仕様）梱包明細

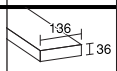
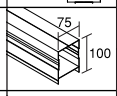
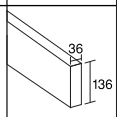
（2.5間3尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板 **要現場カット**		136×36×1800 **※L1800の部材を900mmに31本現場カット**	16本
束柱（アルミ） （取付金具付）	上部 下部	上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:16個、コンクリートビス:16本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:16本、M8六角ボルト:16本 M8ナット:16個、ナベドリルビス4×16:48本	8セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×2600	2本
		75×100×1800 **※L1800の部材を34mm切り落とし（L1766）**	2本
幕　板 **要現場カット**		136×36×1800 **※L1800の部材を900mmに2本現場カット**	1本
		136×36×1800 **※L1800の部材を367mm切り落とし（L1433）**	1本
		136×36×3005	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	140本

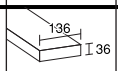
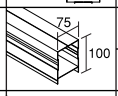
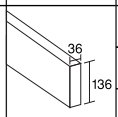
（2.5間6尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×1800	31本
束柱（アルミ） （取付金具付）	上部 下部	上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:24個、コンクリートビス:24本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:24本、M8六角ボルト:24本 M8ナット:24個、ナベドリルビス4×16:72本	12セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×2600	3本
		75×100×1800 **※L1800の部材を34mm切り落とし（L1766）**	3本
幕　板 **要現場カット**		136×36×1800	2本
		136×36×1800 **※L1800の部材を367mm切り落とし（L1433）**	1本
		136×36×3005	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	200本

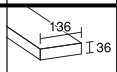
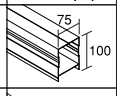
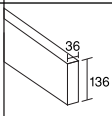
（2.5間10尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×3005	31本
束柱（アルミ） （取付金具付）	上部 下部	上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:32個、コンクリートビス:32本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:32本、M8六角ボルト:32本 M8ナット:32個、ナベドリルビス4×16:96本	16セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×2600	4本
		75×100×1766 **※L1800の部材を34mm切り落とし（L1766）**	4本
幕　板 **要現場カット**		136×36×3005	3本
		136×36×1800 **※L1800の部材を367mm切り落とし（L1433）**	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	260本

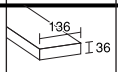
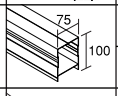
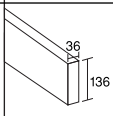
（2.5間12尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×3605	31本
束柱（アルミ） （取付金具付）	上部 下部	上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:40個、コンクリートビス:40本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:40本、M8六角ボルト:40本 M8ナット:40個、ナベドリルビス4×16:120本	20セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×2600	5本
		75×100×1800 **※L1800の部材を34mm切り落とし（L1766）**	5本
幕　板 **要現場カット**		136×36×3605	2本
		136×36×1800 **※L1800の部材を367mm切り落とし（L1433）**	1本
		136×36×3005	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	330本

（3間3尺）

部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板 **要現場カット**		136×36×1800 **※L1800の部材を900mmに37本現場カット**	19本
束柱（アルミ） （取付金具付）	上部 下部	上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:20個、コンクリートビス:20本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:20本、M8六角ボルト:20本 M8ナット:20個、ナベドリルビス4×16:60本	10セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×3600	2本
		75×100×1800 **※L1800の部材を188mm切り落とし（L1612）**	2本
幕　板 **要現場カット**		136×36×1800 **※L1800の部材を900mmに2本現場カット**	1本
		136×36×1800 **※L1800の部材を121mm切り落とし（L1679）**	1本
		136×36×3605	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	160本

（3間6尺）

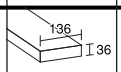
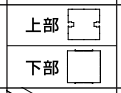
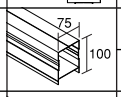
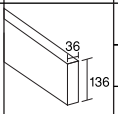
部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×1800	37本
束柱（アルミ） （取付金具付）	上部 下部	上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:30個、コンクリートビス:30本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:30本、M8六角ボルト:30本 M8ナット:30個、ナベドリルビス4×16:90本	15セット
根太（アルミ） **要現場カット**		75×100×3600	3本
		75×100×1800 **※L1800の部材を188mm切り落とし（L1612）**	3本
幕　板 **要現場カット**		136×100×1800	2本
		136×100×1800 **※L1800の部材を121mm切り落とし（L1679）**	1本
		136×36×3605	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	230本

部品の確認

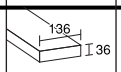
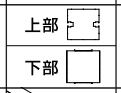
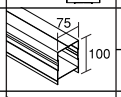
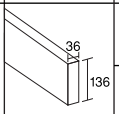
※下表をご参照のうえ、各部材、部品の有無を確認してください。
基礎石はお客様手配となります。

■タンモクデッキセット（根太・束柱アルミ仕様）梱包明細

（3間10尺）

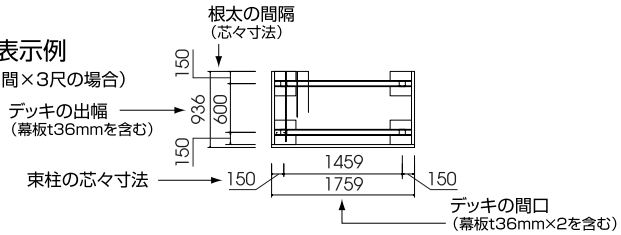
部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×3005	37本
束柱（アルミ）（取付金具付）		上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:40個、コンクリートビス:40本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:40本、M8六角ボルト:40本 M8ナット:40個、ナベドリルビス4×16:120本	20セット
根太（アルミ）		75×100×3600	4本
要現場カット		75×100×1800 **※L1800の部材を188mm切り落とし（L1612）**	4本
幕　板		136×36×3005	2本
要現場カット		136×36×1800 **※L1800の部材を121mm切り落とし（L1679）**	1本
		136×36×3605	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	1セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	310本

（3間12尺）

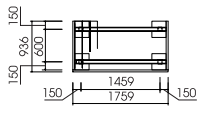
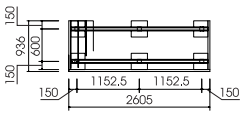
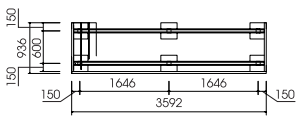
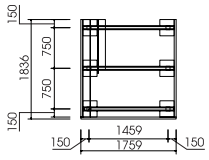
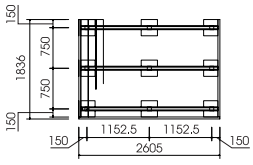
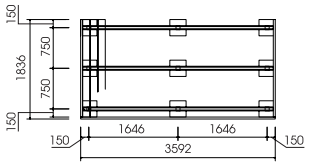
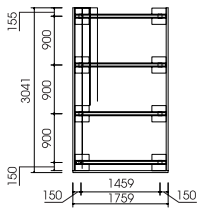
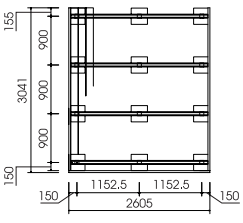
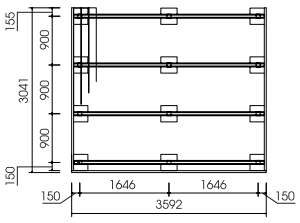
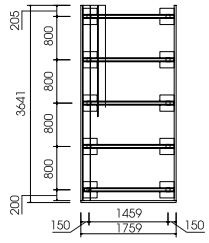
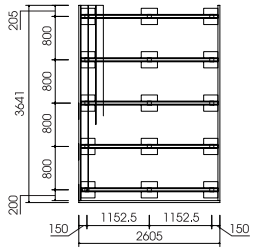
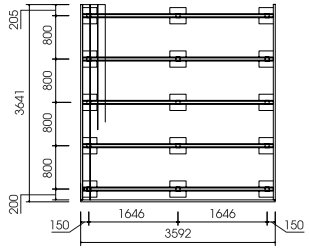
部材名称	姿図	部材寸法（mm）	数量
床　板		136×36×3605	37本
束柱（アルミ）（取付金具付）		上部:75×73×300、下部:79×76×300 【取付金具内容】L型ブラケット:50個、コンクリートビス:50本 ドリルビス（ブロンズ）4×13:50本、M8六角ボルト:50本 M8ナット:50個、ナベドリルビス4×16:150本	25セット
根太（アルミ）		75×100×3600	5本
要現場カット		75×100×1800 **※L1800の部材を188mm切り落とし（L1612）**	5本
幕　板		136×36×3605	3本
要現場カット		136×36×1800 **※L1800の部材を121mm切り落とし（L1679）**	1本
皿木ビス		φ4.1×63 （ブロンズ30本入）	2セット
皿ドリルビス		φ5×50（ブロンズ）	390本

伏　図

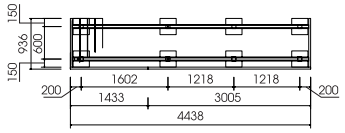
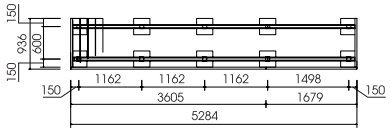
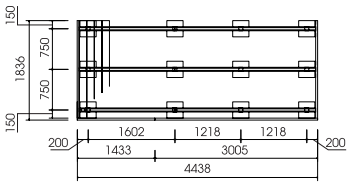
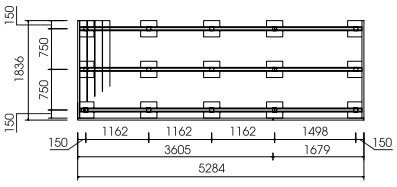
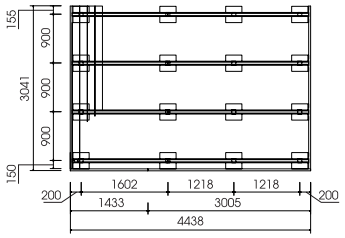
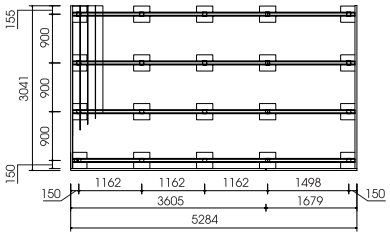
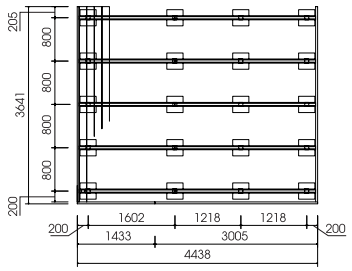
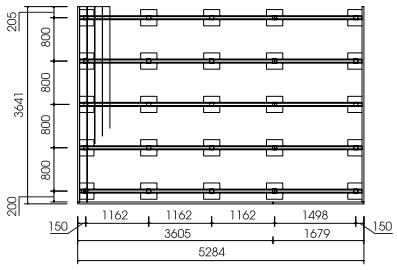
■表示例
（1間×3尺の場合）



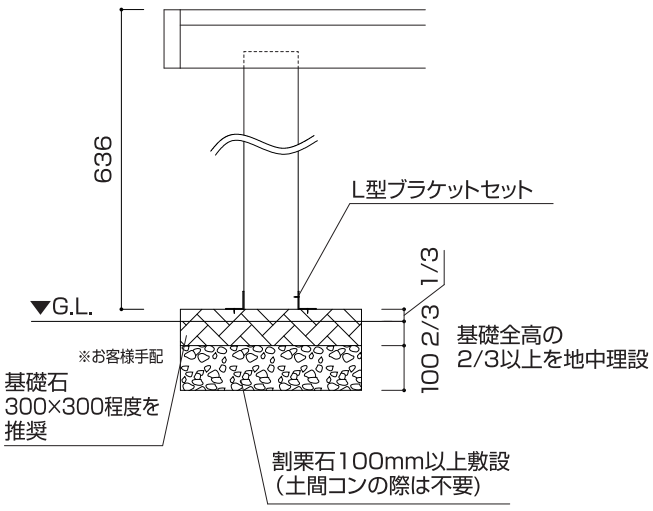
■タンモクデッキセット（根太・束柱アルミ仕様）伏図

出幅（D）＼間口（W）	1間 1,759mm	1.5 間 2,605mm	2 間 3,592mm
3 尺 936mm			
6 尺 1,836mm			
10 尺 3,041mm			
12 尺 3,641mm			

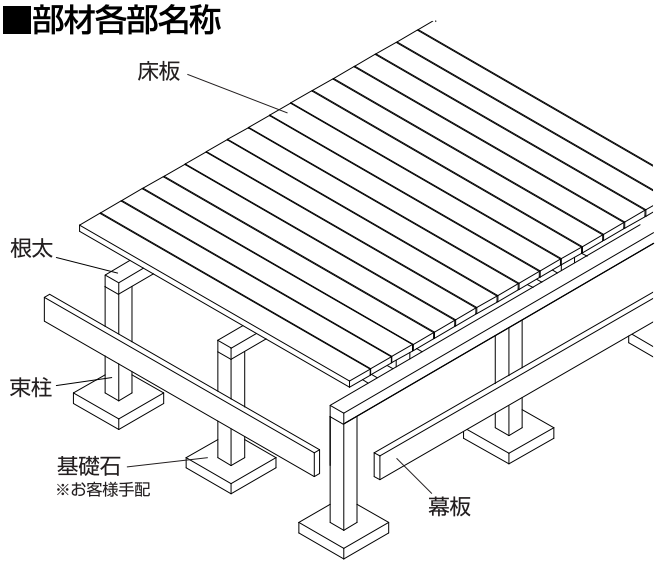
伏図と各部名称

出幅(D) ＼ 間口(W)	2.5 間 4,438mm	3 間 5,284mm
3 尺 936mm		
6 尺 1,836mm		
10 尺 3,041mm		
12 尺 3,641mm		

■参考断面図



■部材各部名称



組立・施工

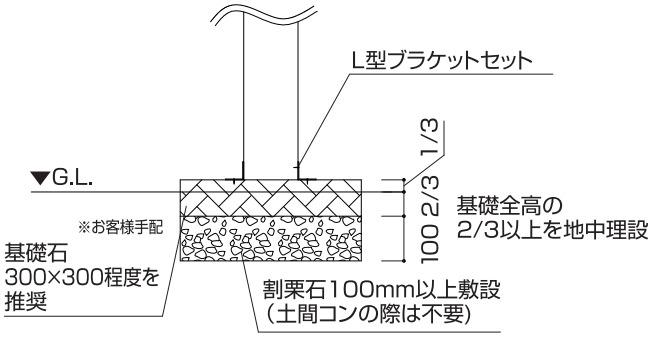
デッキセット本体の組み立ては、P.5～8の「部品の確認」をご参照の上、材料を現場カットしてください。

◆基礎石の設定

①タンモクデッキセット伏せ図（P.8～9）を参照して、墨出しをし、基礎石（お客様手配）の位置を決定してください。（図❶）

②各基礎石の位置を根切りして、基礎石の水平レベルを確認しながら、割栗石を敷いて、突き固めてください。（図❷）

③基礎石の水平レベルを出してから、地盤を突き固め、基礎石を埋め込み、基礎石のまわりをコンクリートで固めてください。（下記寸法図参照）



ポイント

○基礎石の2/3以上は必ず埋め込んでください。
○束柱が基礎石の中心に乗るように設定してください。
○基礎石の設定作業が十分でないと、基礎の浮き沈みが発生する場合があります。

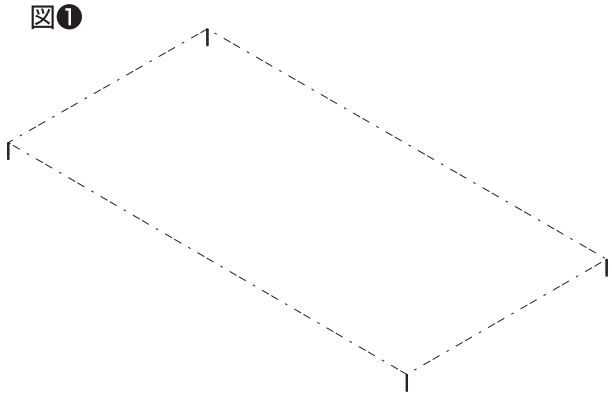
◆束柱の設定

①束柱を重ねてM8六角ボルトで固定した後、ナベドリルビス4×16で左右から固定します。（図❸）
②床面の仕上がりの高さに応じて、部材を切断します。

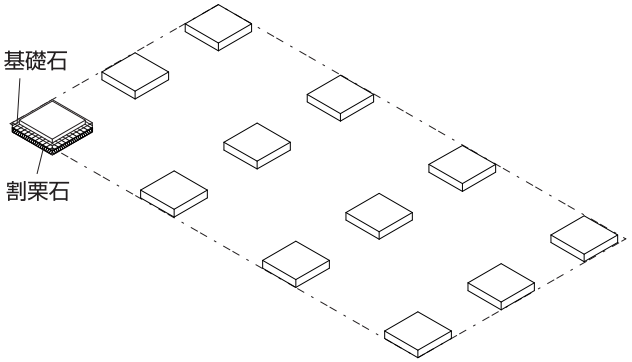
◆束柱の固定

束柱の両サイドにブラケットを取り付け、束柱にはドリルビスナベ（ブロンズ）4×13で、束石にはコンクリートビスで固定してください。（図❹）

図❶

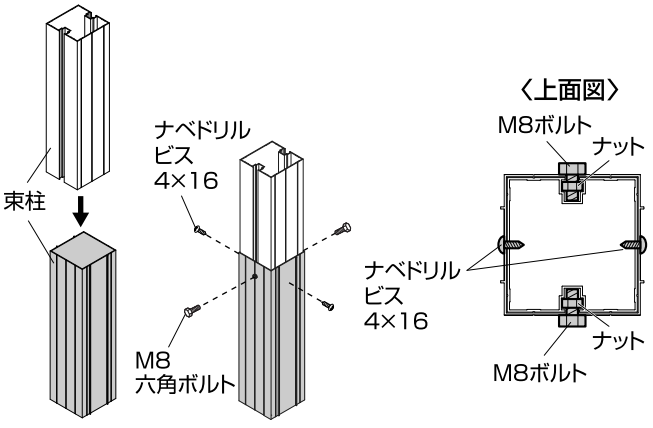


図❷

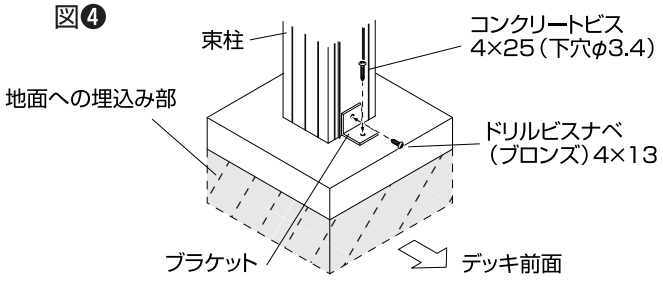


図❸

束柱の設定および固定



図❹



組立・施工

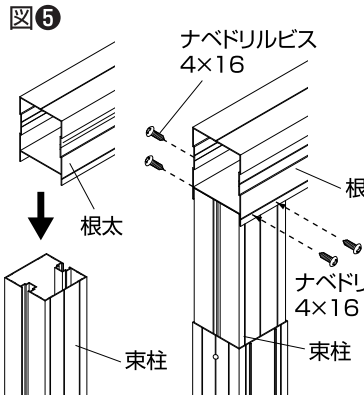
◆根太の設置

根太を束柱の上にかぶせて、ナベドリルビス4×16で左右から固定します。（図❺）

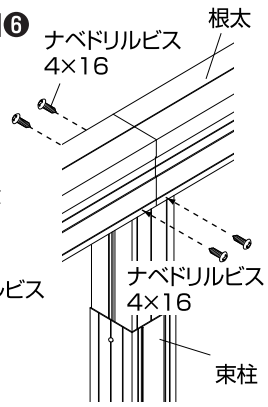
根太の連結

根太を連結（間口2.5間以上）する場合は、連結部分を束柱の中央になるように配置し、隙間があかないようにしてください。（図❻）

図❺



図❻



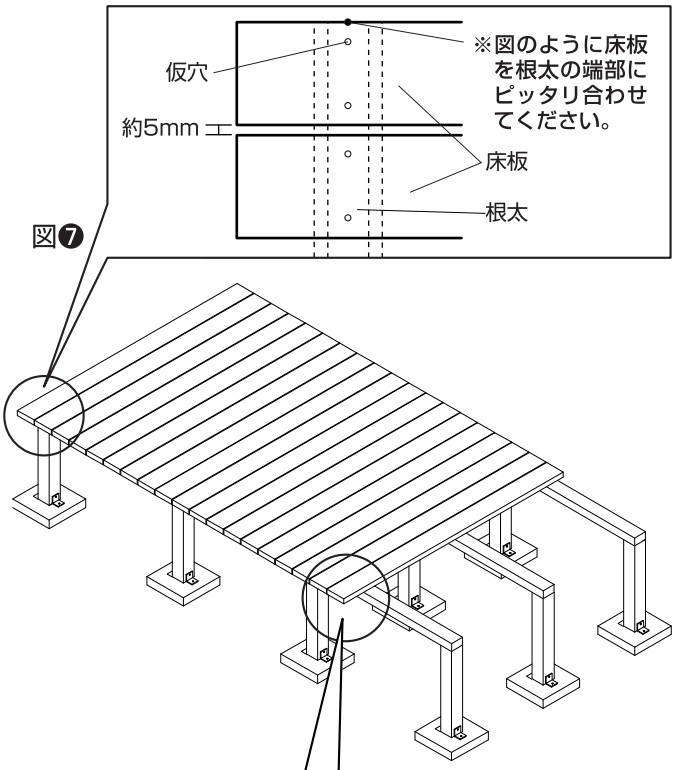
デッキセット本体の組み立ては、P.5～8の「部品の確認」をご参照の上、材料を現場カットしてください。

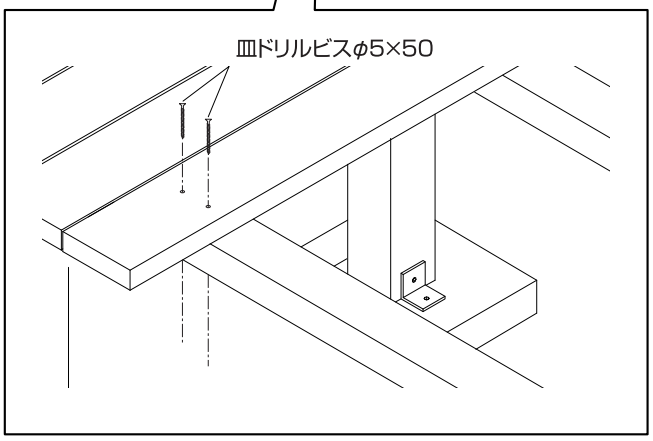
◆床板の取り付け

①最初の床板を根太の端部に、ピッタリ合わせます。（図❼）

②1枚目の床板と2枚目の床板との間が5mm程度となるようにして床板を固定します。固定は床板上面から根太に向かって、皿ドリルビスφ5×50で固定します。床板には、必ず仮穴をあけてください。他の床板も同じように繰り返します。（図❼）

図❼





ポイント

3～5枚貼った時点で寸法確認をしてください。
確認を怠ると最後で寸法が合わなくなることがあります。

⚠ ご注意　**床板と根太（アルミ）との結合には、必ず皿ドリルビス（φ5×50　ブロンズ）を使用してください。皿木ビス（φ4.1×63　ブロンズ）では、根太（アルミ）を貫通できませんので、ご注意ください。**

⚠ ご注意　**タンモク材にビスを打つ前に、割れを避けるため、必ず下穴をあけてください。**

組立・施工

◆幕板の取り付け

それぞれの幕板を必要な長さに調整し、床板と幕板の上面をピッタリ合わせ、幕板に仮穴をあけてから、付属の皿木ビスφ4.1×63で固定します。（図❽）

⚠ ご注意　タンモク材にビスを打つ前に、割れを避けるため、必ず下穴をあけてください。

図❽